

中小企業あきた

1 平成25年度東北・北海道中小企業団体中央会 連絡協議会会長会議及び事務局代表者会議を開催	1
2 中小企業支援ネットワーク会議に菊地副会長が出席	2
3 官公需受注対策懇談会を開催	3
4 平成25年度秋田県産業労働部の施策 (6月補正予算)について	4

○中小企業組合等支援施策情報	5
○会員組合探訪	6
○景況レポート6月分	7

○話題の広場	
中央会事業より	13
アラカルト	14
支援団体活動レポート	15
組合相談コーナー	16
インフォメーション	17
組合ティールーム	18

8
AUGUST.2013



TOPICS



平成25年度東北・北海道中小企業団体中央会 連絡協議会会長会議及び事務局代表者会議を開催

7月10日(水)、平成25年度東北・北海道中小企業団体中央会連絡協議会会長会議及び事務局代表者会議が福島市の「摺上亭大鳥」において開催され、本会からは塩田謙三会長他が出席しました。

開催にあたり福島県中央会内池会長より、「本県において甚大な被害をもたらした東日本大震災、東京電力原発事故から今年で3年目を迎え、関係当局と連携を密にし、本県の復旧・復興を着実



【会長会議の様子】

かつ確実なものとするべく、尽力している。また、全国的な経済状況としては円安基調による輸入原材料等の高騰、電力料金の値上げ、TPP交渉参加への対応、金融円滑化法の期限切れによる中小企業の資金繰り不安など多くの課題が山積しており、本会長会議で中小企業の振興・発展と東北地域の復旧・復興を図るべく、東北・北海道ブロックの要望事項として取りまとめて参りたい。」と挨拶されました。

続いて、幹事県である宮城県中小企業団体中央会今野敦之会長、並びにこの度再選された全国中小企業団体中央会鶴田欣也會長の挨拶の後、議案の審議に入りました。始めに、全国中小企業団体中央会高橋晴樹専務理事より最近の景況と政策情勢等についての説明の後、第65回中小企業団体全国大会提出議案についての総括的な審議が行われ、その際、冒頭の福島県中央会内池会長の挨拶にあった「震災復興対策」については、被災県を抱える東北・北海道ブロックとしての総意を反映するため「特別要望事項」として一段、格上げすることや緊急提案として「中小企業の従業員を対象とする特定退職金共済制度の掛金を消費税法上の非課税から不課税取引とする特例措置を講じること。」などが満場一致で承認され、10月24日に滋賀県で開催される全国大会に東北・北海道ブロックとしての要望事項として提出されることに決定いたしました。

また、会長会議に先立って行われた事務局代表者会議では、各県から提出された要望事項についての詳細な意見交換が行われました。本県が要望していた総合・組織7項目、金融2項目、税制2項目、商業2項目、労働3項目の計16項目すべてが採択されました。